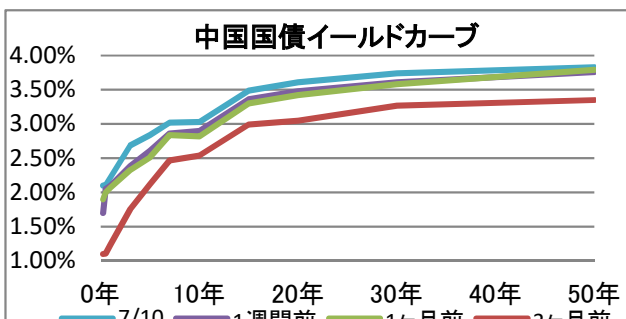
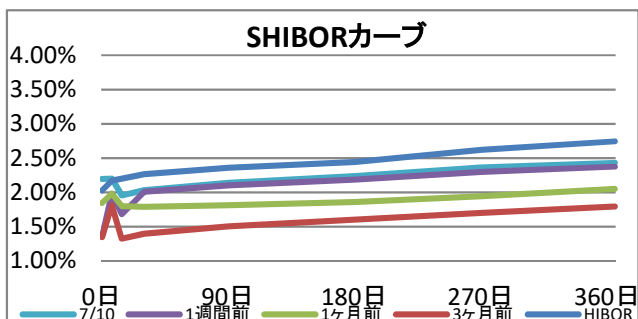


## ①市場概況

基準レート		2020/7/10	(前週末比)
人民元基準値	USD/CNY	6.9943	-0.0695
	JPY/CNY	6.5241	-0.0461
SHIBOR	3M	2.1430%	+0.0380%
国債利回り	10年	3.03%	+0.13%
上海総合指数		3,383.32	+230.51



### (1) 概況

中国の金融市場では、中国証券報における株高の必要性を訴える報道や世界的に新型肺炎が蔓延する中で北京での感染拡大封じ込めが成功したことによる景気回復期待から株式市場は週初から大幅に上昇し、債券が売られて利回りは急上昇し、外為市場では中国国内への資金流入もあって元高が進んでいる。ただし、急速な株高への警戒的な見方も増えつつある。

トランプ大統領は、金曜日に中国との第2弾通商合意は考えていないことや米中関係が新型肺炎問題により著しく悪化したとコメントしており、今後の動向が注目される。

### (2) 金融調節

中国人民銀行は、リバースオペ期日2,900億元に対し、新規のリバースオペを実施せず、全額回収している。

### (3) 主な経済指標

- ・CPI (6月) は、前年比+2.5% (5月+2.4%) と前月に比して小幅ながら上昇したが、食品価格 (同+8.8%)、特に豚肉価格 (同+81.6%) の上昇による影響が大きく、その他の生活関連物価は安定している。
- ・PPI (6月) は、前年比-3.0% (5月-3.7%) と、燃料や原材料価格の低下が続いて5カ月連続のマイナスとなったが、前月比では+0.4%と5ヶ月ぶりにプラスに転じている。

## ②資金市場

### (1) 人民元資金市場

	SHIBOR	無担保資金	レポ	NCD AAA
ON	2.1970%	2.1000%	2.1700%	
1W	2.2030%	2.6600%	2.5400%	1.8500%
2W	1.9570%	1.9500%	2.6000%	2.0000%
1M	2.0350%	1.5500%	6.0000%	2.2000%
3M	2.1430%	2.8000%	2.3500%	2.3000%
6M	2.2410%			2.5500%
9M	2.3670%	2.3200%		2.6700%
12M	2.4330%	3.7000%		2.6500%

前週からのリバースオペ期日到来による資金吸収が続いており、金利水準は一段と上昇している。ターム物は足下の資金需給がタイトになっていることもあって出合いは極めて限定的。

NCDは、短期金利水準の上昇を背景に発行が減少し、投資家の積極姿勢もややトーンダウンしており、長めの期間では信用力の高い銘柄に集中する傾向も見られた。金利水準は再度上昇に転じ、1ヶ月が2.20%前後、3ヶ月が2.25%前後、6ヶ月 (年末越え) が2.55%前後、12ヶ月が2.65%前後まで上昇している。

### (2) 米ドル資金 (本土内)

	BID	OFFER
ON	0.06%	0.08%
1W	0.07%	0.13%
1M	0.22%	0.25%
3M	0.45%	0.55%
6M	0.65%	0.75%
12M	0.90%	1.00%

需給が安定していることに加え、週後半には大手行が6ヶ月程度までの資金を出す姿勢を示したこともあって、金利水準は引き続き低位で安定している。ターム物は、1ヶ月が0.22%前後で取引され、3ヶ月は0.45%、6ヶ月0.6%台が出し気配となっているものの、出合いは限定的。

### ③人民元債券市場

	国債	地方債AAA	金融債AAA	社債AAA	社債AA
3M	2.10%	2.14%	2.25%	2.49%	2.97%
6M	2.11%	2.17%	2.52%	2.60%	3.10%
1Y	2.22%	2.23%	2.76%	3.01%	3.46%
3Y	2.69%	2.81%	3.31%	3.58%	4.10%
5Y	2.84%	3.10%	3.63%	3.95%	4.59%
10Y	3.03%	3.27%	3.85%	4.12%	4.87%

債券市場では、利率債の発行増に加え、株式市場の急騰や中国人民銀行の金融調整が引き続きタイトな調整姿勢を示していることから、中短期債を中心に金利水準が大幅に上昇している。

イールドカーブは短期債利回りの急反発によりフラットニングに転じており、利率債では発行増の影響から全体的に金利上昇圧力が強い一方、信用債は長期の利回り上昇が限定的となっており、クレジットスプレッドの縮小が続いている。

### ④先物為替市場

	USD / CNY
1W	29.0 / 29.6
1M	129.0 / 135.0
3M	352.0 / 370.0
6M	660.0 / 670.0
9M	946.0 / 988.0
12M	1230.0 / 1238.0

対ドル基準レートは6.9943と前週末比-695pipsのドル安元高、対円基準レートは6.5241と同-461pipsの円安元高とドル安要因や中国金融市場への国外からの資金流入等を背景に元高となっている。国内市場では、中国政府は急激な変動は抑制するものの7.0を超える元高自体を回避しようとする意図はないと受け止めている。

先物は、ドル金利が低位で安定する一方で人民元金利が上昇を続け、国外投資家の投資資金調達意欲も強いことから、スワップ幅はじりじりと拡大を続けている。

### ⑤金利スワップ

	Quarterly 7d Repo A/365	Quarterly 3M SHIBOR A/365 A/360	Annually O-N SHIBOR A/365 A/360
3M	2.37%		1.94%
6M	2.37%	2.34%	1.95%
9M	2.39%	2.48%	1.94%
1Y	2.41%	2.58%	2.00%
3Y	2.58%	2.97%	2.00%
5Y	2.73%	3.20%	
7Y	2.89%	3.38%	
10Y	3.07%	3.60%	

短期の基準金利が上昇を続け、債券利回りも短期債を中心に大幅に上昇したことから大幅に上昇している。また、債券利回りとの金利差であるスワップスプレッドも、債券利回りを上回るスワップ金利の上昇により一段と拡大している。

◆本資料は信頼できると思われる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。  
 ◆本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。  
 ◆金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目論見書をよくお読みください。